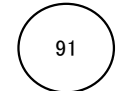


令和 6 年度 学校評価書 (計画段階)

福岡県立

鞍手

高等学校



<p>スクール・ミッション (本校の存在意義や社会的役割 目指すべき学校像)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自律心と思いやりの心を持ち、地域の発展に貢献する人材を育成する夜間定時制高校 ・多様なニーズに応じたきめ細やかな学習支援や生徒一人一人の適性に応じたキャリア教育を通して、職業観・勤労観を育み、地域の即戦力となる人材を育成します。 	
<p>スクール・ポリシー (三つの方針)</p>	<p>グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に 関する方針)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な進路希望に対応できる確かな学力を育成する。 ・自己の可能性を最大限に広げ、夢や志を実現する力を育成する。 ・地域を支える人材を育成する。
	<p>カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に 関する方針)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的、基本的な学習指導を徹底し、確かな学力を保証する。 ・個を活かす教育の充実に努める。 ・個々の課題を明確化し、資質や適性にあった進路指導に努める。
	<p>アドミッション・ポリシー (入学者の受け入れに 関する方針)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高い志を持ち、意欲的に学ぼうとする人 ・誠実で責任感のある人 ・働きながら学ぼうとする人 ・年齢に関係なく、意欲的に、学び直したい人

<p>学校運営計画(4月)</p>			
<p>学校運営方針</p>			<p>評価 (総合)</p>
<p>昨年度の成果と課題</p>	<p>年度重点目標</p>	<p>具体的目標</p>	
<p>大変、落ち着いた雰囲気の中で教育活動を行うことができた。特に進路指導においては卒業予定者全員が希望する進路先に内定した。 生徒が持つ教育課題の多様化に対応しながら、本年度はさらに、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、活力ある学校づくりを推進する。また、生徒会を中心に学校行事を充実させ、生徒の主体的に学習に取り組む態度を養う。</p>	<p>基礎的・基本的学力の育成を行う。</p>	<p>ICT機器の積極的活用等、授業改善を図り、生徒が自ら学ぼうとする授業を目指す。</p>	
	<p>学校行事や生徒会活動の活性化を図り、出席率向上を目指す。</p>	<p>欠席や欠課が多い生徒への早期の面談を充実させ、成績不振の生徒の指導・改善に努める。</p>	
	<p>個々の教育課題を把握し、生徒相互や生徒と職員の情報関係をつくる。</p>	<p>外部機関との連携を深め、日常的に生徒に対する情報や意見交換を行い、全職員の共通理解のもと指導を行う。</p>	
	<p>生徒の心身の健康状態の把握に努める。</p>	<p>個人面談や学校生活アンケートをもとに、生徒の生活状況を把握し、学校生活を支援する。</p>	
	<p>生徒の自主的な進路選択を支援する。</p>	<p>早期に進路希望を把握し、進路実現に向けた支援と、進路講演会等職業意識を醸成する取り組みを積極的に行う。</p>	
	<p>生徒ひとりひとりを大切に、人権が尊重される環境づくりに取り組む。</p>	<p>人権教育を充実・発展させるとともに、学期ごとに全職員で個人面談を行い、生徒一人一人の状況把握に努める。</p>	

様式3

評価項目	具体的目標	具体的方策	生徒、保護者対象のアンケート (外部アンケート等)の項目等	生徒、保護者対象のアンケート (外部アンケート等)の結果等
教務	確かな学力の育成と特別活動の充実を行う。	授業改善を図り、魅力ある授業を実施し、授業への意欲を喚起する。 ICTを活用を積極的に行い、個に応じた授業を工夫する。 総合的な探究の時間やホームルーム活動の充実を図る。	授業アンケート タブレット活用調査 家庭学習状況調査	
	円滑な進級・卒業の実現を図る。	欠課の状況を把握し、担任と連携した指導の充実を図る。 皆勤・精勤の表彰を年3回実施し、出席状況の改善を目指す。 家庭や事業所との連絡を密にし、生徒の状況把握に努める。	就業調査(進路と連携) 学校生活アンケート(生徒指導と連携)	
生徒指導	生徒ひとりひとり共感的に理解する	生徒の実態に応じた個人面談を行い、より効果的な面談になるよう努める。 いじめの未然防止のため、教育相談の場を整備する。 教員間で些細なことでも情報共有を密に行う。	いじめアンケート(保護者対象含) 学校生活アンケート	
	安心・安全に生活できる環境をつくる	全職員での登下校指導に加え、休み時間の巡回も行き、問題行動等の未然防止につなげる。 生徒の問題行動等に対し、迅速な情報共有を行い、適切な対応につなげる。 日頃から生徒の変化を見逃さないように注意をして観察をする。	学校生活アンケート	
進路指導	生徒の進路選択の支援と細やかな進路指導	生徒自らの能力や適性を発見させるためにも在学中の就業の促進を図る。 企業人等による進路講話を実施し、自らの進路に見通しを持たせる。 進路ガイダンスを実施し、進学希望生徒への進路選択を早期に支援する。	学校生活アンケート 就業調査	
	生徒への進路情報の提供	職業安定所との連携を深め、的確な就職支援を行う。 オープンスクールや学校説明会等への参加を促進する。	学校生活アンケート 就業調査	
保健	心身の健康の保持増進を図る	定期健康診断の意義を周知し、受診率の向上を目指す。 生徒の生活環境を把握し、健康な学校生活が行えるよう指導助言を行う。 スクールカウンセラー等の専門家と連携し、生徒支援の充実を図る。	保健アンケート	
	給食指導の充実	安全な給食提供を行い、給食施設の衛生管理を行う。 献立を工夫し、残食の軽減を図る。 給食前の手洗い指導を行い、感染症の防止を図る。	給食アンケート	
生徒会活動 部活動	部活動の活性化 (部員数を増やす)	活動場所や道具類の管理を徹底する。 部活動におけるいじめの防止と早期対応に努める。 部活動内でのルールに共通理解を持ち、意欲的に取り組める環境を作る。	部活動生徒へのアンケート	
	生徒に活躍の場を提供する	生徒会が主体となり、学校行事を活性化させる。 生徒会の委員会で活動を行う。	生徒会生徒へのアンケート	
人権・同和教育	人権が尊重される学校づくりの推進	人権が尊重される「学習環境づくり」「人間関係づくり」のため、個人面談を工夫する。 「安心安全な学校生活」実現のため、生徒一人ひとりの状況に応じた指導を全職員で行う。	いじめアンケート(保護者対象含) 学校生活アンケート	
	家庭・地域、関係機関及び校種の連携	家庭訪問、校種間での情報交換、職場訪問、ハローワーク等との連携を密にする。 生徒の発達段階に応じた系統的な取り組みに努める。 全職員で生徒の情報を共有し、生徒の希望進路への実現を支援する。	いじめアンケート(保護者対象含) 学校生活アンケート 就業調査	
環境美化	環境整備と美化	生徒会と連携し、清掃活動を定期的に行い、環境美化を強化する。 教室内にゴミ箱を設置し、教室環境を整える。 職員の清掃割を作成し、校内の環境を清潔に保つ。	保健アンケート	

様式3
